

## 「日本型金融排除を考える」

多胡秀人  
2016/11/5

28年度版の金融行政方針で、「日本型金融排除」に注目が集まっています。金融庁の言う日本型金融排除とは、十分な担保・保証のある先や高い信用力のある先以外に対する金融機関の取組みが十分でないため、企業価値の向上等が実現できていない状況を示します。

金融庁には中小企業融資に関し、金融機関(融資可能な貸出先がない)と顧客企業(担保・保証がないと貸してくれない)との間に大きなギャップがあるとの認識があり、実際に「日本型金融排除」が生じていないか、企業ヒアリング等で本格的に実態把握を始めようというのです。

借り手・貸し手の言い分はともあれ、地域金融機関のリスクテイクのキャパシティが落ちていることは否定できません。彼ら自身の収益力が急激に落ちているからです。原因は量的緩和からマイナス金利という金利環境。その中で地域金融機関は融資、有価証券運用で金利収入が落ち込むだけでなく、預かり資産では売れる商品がなくなったことから、八方塞がりの状況に陥っています。

四半世紀前、不良債権で危機的な状況になった米国の金融機関に対し、当時の米国政府はイールドカーブのスティープニング(長短金利の急勾配の右肩上がり)によって金融機関の収益に寄与する政策をとりました。それに比して、日本は景気刺激策で異次元の量的緩和に踏み切ったものの、地方経済が高揚するわけでもなく、結果として長期金利の低下を招き、金融機関の体力を奪うことになったのです。

筆者が出席した4月4日の「金融仲介機能の向上に向けての検討会議」では平成26年度の地方銀行の収益分析の衝撃的な結果が公表されました。何と地方銀行12行の金利収入の46パーセントがALM部門に帰属、つまり長短金利差という金融機関の業務とは無関係な金利環境だけによる収入だったことが明らかになったのです。

それから2年を経て、長期金利はさらに低下。地方銀行の唯一のドル箱だったALM部門の収益は激減しているに違いありません。収益力が落ちる中、有価証券の含み益の取り崩しなどで耐えようにも自ずと限界があり、結局のところ経費の削減に頼らざるを得ないところまで追い込まれるという図式になっています。

人件費の過度な削減は従業員のやる気を削ぎ、物件費の過度な削減は顧客満足度をおとしめるなどの弊害を招きます。それにも増して問題なのは与信費用の抑制です。与信費用とは何でしょうか？

大きく分けると、与信先の状況等に応じて引当金を積み増すことで発生する「貸倒引当金繰入額」、そして債権回収が不可能となったことで確定した損失を計上する「償却額」とで構成されます。与信費用の削減のために、貸出先の事業再生を行い、業況が改善したことで、貸倒引当金の取崩し(繰戻し)となるのは地域金融機関として望ましい姿ですが、貸倒れを恐れ、業況の厳しい先には貸し渋り・貸し剥がし(資金回収)、信用リスクのない先にしか貸さなくなる「悪い与信費用の削減」は由々しき問題です。

後者の「悪い与信費用の削減」こそ、日本型金融排除に他なりません。まさに自らの生き残りのために地域金融機関が本来の役割を放棄していることであり、責任感も矜持もありません。実際、与信費用の削減だけで決算数字をひねり出しているような情けない地域金融機関もあるのには呆れてモノが言えません。地域金融機関の看板を返上しろ！です。

日本型金融排除が顕在化する中で、与信費用の発生の可能性の低い優良企業等には金融機関が群がり、激しい低金利競争となっています。これが中小企業金融・地域金融における二極化現象のメカニズムなのです。

日本型金融排除を乗り越えない限り、地域金融機関の活路はありません。マイナス金利に怨嗟の声を浴びせても何も変わりません。地元顧客と真摯に向き合い、事業実態や存在意義を正しく理解し、財務面・本業面での支援をしっかりと行うことです。事業再生を行えば与信費用も削減することができますし、販路拡大支援で売上げが増えれば、増加運転資金や設備更新の資金需要も喚起することができるでしょう。

資本余力がなく信用リスクが取れないというのであれば、金融機能強化法の公的資金を導入すれば良いのです。筆者は金融庁において同法での公的資金導入に関わる審査を行っていますが、日本型金融排除を包摂するために活用するのであれば大歓迎です。

金融行政方針の「日本型金融排除の実態把握」のところには、公的金融機関の融資・連携状況の実態調査(民間金融機関の融資と補完的・連携的か)が謳われています。民間金融機関のだらしなさで補完機能である政府系金融機関や信用保証協会が肥大化することは避けねばなりません。筆者は公的金融や保証には必要以上に組みませんが、本来やるべきことをやらずに「民業圧迫!!」と声高に叫ぶ地域金融機関が少なくないのには不快感を禁じ得ません。恥を知れ、意地を見せてみろと言いたいです。

(了)